

第61回 歯と口の健康図画ポスター コンクール入賞作品集

大分県知事賞



カトリック津久見幼稚園
鬼塚 月希

色がとてもきれいで独特のセンスがあります。美味しそうな食べ物がリズムカルに描かれていて楽しいですね。黒、白、赤のみで描かれた顔が印象的で、忘れられない1枚です。



中津市立北部小学校
2年 松本 大和

今年一番痛そうな図画ポスターでした。好きなものを食べたあとはしっかりと歯みがきしないと！と思わせてくれますね。黒い線の勢いがすばらしく、色使いも秀逸です。



中津市立今津小学校
5年 今長 里愛那

良く考えて作られているポスターです。たくさんのキャラクターが可愛らしくて好感が持てます。吹き出しのセリフもいいですね。背景の点々の色を、内容に合わせて変化させているところもすばらしい!



日出町立日出中学校
3年 大坪 理紗

今年の驚きの1枚です。中学生が作ったと思えないほどの完成度の高さです。「私」と「歯」がお互いに関連しあう絵とキャッチコピーがすばらしく、思わず見入ってしまいます。面白さと清潔感にあふれるポスターです。

大分県歯科医師会会長賞



海辺こども園
池口 愛音

大きな顔の可愛らしさにやられました。歯みがき楽しい！の気持ちが伝わってきます。小さな手に持っているのは歯ブラシでしょうか。しっかり磨いて、いつまでもこの笑顔でいられるといいですね。



臼杵市立下ノ江小学校
1年 崎村 桜音

絵本から飛び出してきたかのようなカラフルで楽しいポスターですね。きれいな色がしっかりと塗られていて、いっしょけんめい描いている様子が想像できます。髪の毛の色がすごくいい！



国東市立安岐小学校
6年 中嶋 珠暖

大きな歯と、横にいる小さな歯の表情がとても魅力的ですね。仕草がとても可愛らしいです。歯を大切にすることは、自分を大切にすることのメッセージにも感じられます。



大分大学教育学部附属中学校
2年 藤原 みゆ

着眼点がすばらしい！歯ブラシを交換することを伝えるポスターは他になく、とても目を引きました。この1点に絞ったメッセージと作画は分かりやすく見事です。

大分県教育委員会・大分県学校保健会賞



富士見が丘幼稚園
佐々木 結太

画面の隅々まで気持ちのこもった絵です。まわりにある食べ物がよく描けています。まあいい目と横にのびている手も、とても可愛らしいですね。



大分市立寒田小学校
3年 舌間 悠華

ハミガキくんのキャラクターがいいですね!こんな歯ブラシがあったらとても頼もしいです。並んだ歯も健康そうに見えます。文字と顔を上下に分けて入れている構図が目を引きました。



豊後高田市立呉崎小学校
4年 藤田 侑羽

手前に描かれた女の子の姿が魅力にあふれ、とても印象的です。きれいな歯で過ごす生活がきっと楽しくなると思わせてくれるポスターですね。



大分市立城南中学校
1年 永井 瑞紀

強気のメッセージがとてもすばらしいです。生涯健康な歯を保とうと考える気持ちがよく伝わってきます。大切な自分の歯は1本も失いたくないですね。中央の人物も可愛らしいです。

大分合同新聞社長賞



由布院幼稚園
笠村 恒太

むし菌が暴れて大変な様子が伝わってきます。こんなことにならないようにしないと!と思わせてくれます。大変な状況を描いているのに清潔感があり、とても見やすく仕上がっています。

入選



由布市立由布川幼稚園
首藤 煌



植田ほまれこども園
高野 雫妃



滝尾幼稚園
工藤 湊



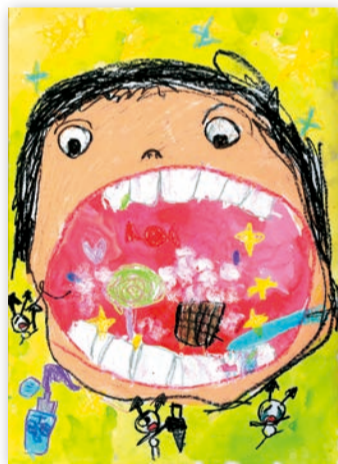
カトリック津久見幼稚園
高野 幸峯



海辺こども園
石田 龍典



富士見が丘幼稚園
井下 あかり



由布市立挾間幼稚園
安部 遥月



石城幼稚園
おの こゆき



佐伯市立米水津小学校
1年 三好 利空



国東市立国見小学校
1年 星山 愛葵



由布市立石城小学校
1年 佐藤 陽路



臼杵市立上北小学校
1年 佐藤 快秋



豊後大野市立三重東小学校
2年 坂本 咲心



別府市立山の手小学校
2年 淵 円花



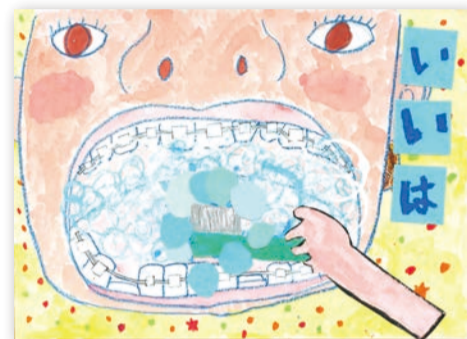
由布市立阿南小学校
2年 芝野 天音



臼杵市立下ノ江小学校
2年 梶原 稜生



別府市立大平山小学校
3年 井上 麗音



豊後高田市立田染小学校
3年 安藤 華那



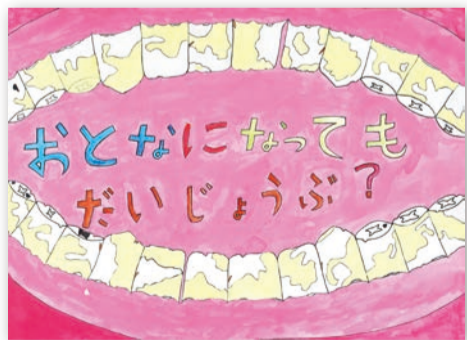
豊後高田市立戴星学園
3年 竹下 春香



豊後高田市立高田小学校
3年 赤野 陽彦



大分市立神崎小学校
4年 青柳 陽貴



大分市立神崎小学校
4年 伏見 優奏



佐伯市立上堅田小学校
4年 田村 茉帆



日田市立若宮小学校
4年 加藤 剛志



別府市立亀川小学校
5年 中原 歩睦



別府市立山の手小学校
5年 黒木 愛雅



別府市立別府中央小学校
5年 村田 玲央菜



豊後高田市立白野小学校
5年 近藤 叶望



大分市立横瀬西小学校
6年 宮本 みなみ



別府市立別府中央小学校
6年 後藤 真央



豊後高田市立高田小学校
6年 赤野 菜津子



豊後高田市立桂陽小学校
6年 安部 蒼人



別府市立青山中学校
1年 宮崎 美空



別府市立青山中学校
1年 藤川 ちひろ



別府市立北部中学校
1年 大久保 碧



豊後高田市立香々地中学校
1年 板井 凜香



別府市立青山中学校
2年 深浦 純菜



別府市立北部中学校
2年 廣畑 さくら



姫島村立姫島中学校
2年 清水 秀胡



竹田市立緑ヶ丘中学校
2年 下城 里桜



大分大学教育学部附属中学校
3年 安形 夢叶



別府市立東山中学校
3年 梅崎 桜



日出町立日出中学校
3年 渡部 詩温



杵築市立宗近中学校
3年 山下 紗帆



大分県立聾学校
藤内 光夢翔



大分県立聾学校
中村 優華



大分県立聾学校
岸本 晟慧

今年もたくさんの力作に出会えました。この図画ポスターを見てくれるひとを思い浮かべながら、楽しんで描くことができているならば、描いた人全員大成功です。

みなさんは、歯の健康を守るために日々の歯みがきや定期的な健診が必要ですね。でも、それはめんどくさいな、と思う気持ちもどこかにあるのではないのでしょうか？その気持ちはほかの友だちも同じかもしれません。そんな友だちが歯の健康を守るためのポスターを見たときに、歯みがきは大切なんだな、とか、今日から食後に必ずみがくようにしよう、とか、気になる痛みがあるから歯医者さんに行こう、などと思ってもらうことができれば、そのポスターには大きな価値があります。ひとの気持ちを動かすのはとても大変なことです。「歯をみがこう！」だけでは伝わらないかもしれません。ではどんなアイデアだったら気持ちが動くか、よく考えてみてください。方法はひとつではありません。この作品集に載っている入賞・入選作品も、たくさんのアイデアのなかのひとつです。私だったらこう考える、というのを見つけてください。来年も、思わずポスターの前で足を止めてしまうような、驚きのある作品を楽しみにしています。

審査委員総評

大分大学教育学部
教授 廣瀬 剛

歯の命 一つしか無い
宝物

大分市立上野ヶ丘中学校 1年 柚木 栄人

歯をみがこう 自分の歯茎を
大切に

大分市立上野ヶ丘中学校 1年 吉田 壮助

定期的に ケアして守ろう
輝く歯

豊後高田市立香々地中学校 2年 安藤 友希

年二回 「定期検診」
受けてみよう！

豊後高田市立香々地中学校 2年 満井 宗我

白い歯で にっこり笑顔で
笑おうよ。

豊後高田市立香々地中学校 2年 諸田 和凜

意味あるの？ やるならすみまで
磨かない？

別府市立鶴見台中学校 2年 首藤 紀行

きれいな歯 気になるあの子と
距離近づく

豊後高田市立香々地中学校 3年 野田 香菜乃

第一印象 みんな見るのは
まず歯です

大分市立原川中学校 3年 河原 あゆ

歯の印象 コロナ禍マスク
油断すな

大分市立原川中学校 3年 佐々木 凜音

白い歯は 健康的な
証明書！！

大分市立原川中学校 3年 中村 康熙

審査委員総評

大分合同新聞社

論説委員会

論説委員 岩本 聡

「第6回歯と口の健康標語コンクール」に応募いただいた児童生徒の皆様、ありがとうございます。標語を考えることはまず本人が歯の健康について考えることとなります。ひいては家族、社会への啓発にもつながります。作品からはしっかり知恵を絞っていただいたことが伝わり、うれしい限りです。また、応募でご協力いただいた県内の小・中学校の関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

本コンクールの標語は、人が健康に生きていく上で欠かすことのできない口の中の健康を維持していくことの大切さを、読み手にどう訴え掛けるのかがポイントです。作者が伝えたいメッセージを簡潔な言葉で的確かつリズムミカルに表現するのは難しいことです。また、長年続いていることや昨年までの入賞作品を見ているとどうしても似たような作品になってしまいます。しかし、その中でも他の人が使っていない単語を入れていたり、よくある575調のリズムを崩したユニークなものなど工夫を凝らした作品もあり、楽しみながら審査しました。

政府が義務化を検討している歯科健診を詠んだ標語もありました。しっかり勉強してくれたことが分かります。重病のリスクになりがちな歯周病などの予防で、国民の生涯医療費を下げることを狙いとしています。今こそあらためて口腔内の健康について考えましょう。昨年よりもコロナ関連の標語が減ったことはコロナ慣れしたのでしょうか。本コンクールの主旨としてもちろん歯みがきは大切ですが、言うまでもなくコロナ対策も忘れないでください。

あらためまして、本コンクールへの作品応募をしていただくに当たり児童・生徒を指導して下さった先生方、またご協力いただいた保護者の皆様方に対しまして、お礼と感謝を申し上げます。来年以降、より多くの学校にご協力いただき、多くの子どもたちが歯と口の健康について考える一助としてもらいたいと思います。一層質の高い作品づくりを目指して、コンクールがさらに発展していくことをお祈りし、講評を終えさせていただきます。

はみがきで コロナとむしばを
ふっとばせ

佐伯市立木立小学校 3年 岩崎 銀士

ハブラシをして フロスがしあげで
はがにっこり

別府市立石垣小学校 3年 安達 亮太

はみがきは むしばをふせぐ
だいい歩

佐伯市立上堅田小学校 3年 つかきはら ことね

歯みがきで ぐんぐん伸ばそう
健康寿命

豊後高田市立真玉小学校 3年 酒井 勇人

おかあさん いっしょにしよう
歯みがきを

姫島村立姫島小学校 4年 松原 和翔

歯のすがた ほう石みたいに
ピカピカだ

姫島村立姫島小学校 4年 谷 花音

えいきゅう歯 おじいさんまで
よろしくね

日田市立若宮小学校 4年 得丸 朔

見せたいな 白い歯にっこり
いい笑顔

別府市立朝日小学校 4年 河野 咲綾

歯みがきで コロナとむし歯
さようなら

佐伯市立切畑小学校 5年 池田 梨音

きれいな歯 君の笑顔を
きわ立てる

別府市立鶴見小学校 5年 中野 美波

健康は 「食事」・「運動」
「歯の手入れ」

大分市立大道小学校 5年 堀 広人

白き歯で かむ飯うまし
飯うまし

別府市立春木川小学校 5年 河野 雅治

歯みがきで 笑顔と共に
かがやく歯

大分市立横瀬西小学校 6年 小石 宗太郎

歯みがきで みんながもらえる
きれいな歯

大分市立横瀬西小学校 6年 後藤 舜太

歯ミガキは 予防接種
虫歯への

別府市立山の手小学校 6年 茶木 琉聖

保とうよ、きれいなその歯、
いつまでも

別府市立大平山小学校 6年 小玉 翔一

長生きの ためにも残せ
自分の歯

豊後高田市立田染中学校 1年 丸本 聖汰

八十歳 定期チェックで
輝く歯

別府市立鶴見台中学校 1年 後藤 玲名

大分合同新聞社長賞

歯みがきで 口から始める 感せん予防

別府市立境川小学校 5年 後藤 幸晴

ほらみてよ 白いいい歯と いい笑顔

豊後高田市立田染小学校 6年 酒井 心湖

歯みがきで みがけば光る 歯と笑顔

大分市立原川中学校 3年 倉橋 陽太

入選

いたいから むしばになるけん
はをみがく

玖珠町立北山田小学校 1年 穴井 沙奈

はみがきで ぐっすりねむって
パワーアップ

由布市立由布川小学校 1年 田中 愛莉

はみがきを きれいにしたら
ぴかぴかだ

別府市立別府中央小学校 1年 森本 雄大

はぶらして まいにちかかさず
おくちのなかを パトロール

豊後高田市立真玉小学校 1年 池田 向日葵

きょうもたたかえ はぶらしくん

大分市立寒田小学校 2年 松原 由佳

はがきれい みんなもじぶんも
きもちいい

別府市立亀川小学校 2年 玉井 姫愛

はみがきで おくちのへいわを
まもりましょ

別府市立春木川小学校 2年 上原 雄大

リズムで はみがきたのしいな

別府市立大平山小学校 2年 堀 理音

大分県歯科医師会会長賞

はみがきで むしばゼロを けいぞくちゅう

豊後高田市立真玉小学校 1年 量山 照慶

はみがきを かぞくみんなで うねしいな

別府市立春木川小学校 2年 田中 保羽

健康は 歯から体へ 大切に

豊後高田市立香々地中学校 1年 藤山 美羽

大分県教育委員会・大分県学校保健会賞

はのやくめ いっぱいかむよ けんこうだ

別府市立春木川小学校 3年 矢野 宙

1日3回 かがみでチェック きれいな歯

別府市立春木川小学校 4年 松井 咲希

定期検査こころがけ むし歯をなくして 8020

豊後高田市立香々地中学校 2年 園部 康輔

第6回 歯と口の健康標語 コンクール入賞作品集

大分県知事賞

毎日の そのはみがきが みらいのは

玖珠町立北山田小学校 3年 島津 しずく

歯をみがく 気分スツキリ 歯もスツキリ

別府市立春木川小学校 6年 甲斐 陽向

おいしいと 思える幸せ 大切に

大分市立原川中学校 3年 大久保 巧道

入賞のお祝い



大分県歯科医師会
会長 脇田 晴彦

歯と口の健康図画ポスター並びに標語コンクールにおいて、入賞作品に選ばれました皆様方に心よりお喜び申し上げます。このコンクールは、歯と口の健康週間にちなんで歯科保健の普及向上を図り、むし歯予防に大切な歯科衛生の認識及び関心を高めることを目的に毎年開催されています。

まだコロナの状況が十分落ち着かないなかにおきまして、学校現場では感染予防を講じた歯科健診や、昼食後の歯磨き、フッ化物洗口等ご苦労があることとお察しいたします。そのような時期に昨年度より多くの作品をご応募いただきました事、関係団体並びに関係各位には多大なご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

歯や口は言うまでもなく「食べ物を取り込み、食べる」機能、「表情を作り、話す」機能、「運動を支え、体のバランスをとる」機能などがあり、生きるために大切な器官です。21世紀を豊かに生きることのできる子どもの育成を確実にするため、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学等、発達段階を踏まえながら一貫した歯・口の健康づくりに努める必要があります。

今回ご応募いただいた図画ポスターや標語からは、学校現場や家庭での予防の取り組みが歯科保健をより身近なものにしていると思われる作品もありました。

子どもたちが自身の食習慣や生活習慣を見つめなおし、健康的な将来に思いを馳せ、また日常生活における歯科衛生に対する小さな気づきなど、このコンクールをきっかけに健康の価値を再認識し、さらに知識を増やし、主体的に考えることができばと思います。

我々大分県歯科医師会は、あらゆる世代に対して歯と口の健康に関する情報を発信し、啓発活動を行っております。生涯にわたり自分の歯で、健やかで楽しい食生活を送られることを願って、お祝いの言葉といたします。